

品質保証の水準について（案）

種別	品質保証の基本的な考え方			設定する水準			
	通院	通学	観光	対象路線	運行日	運行時間帯	運行本数
【A】広域高速交通軸				・北陸新幹線[JR東日本] ・上越新幹線[JR東日本]			
【B】主要幹線				・飯山線[JR東日本] ・長野線[長野電鉄]			
【C】幹線	当該路線の沿線の居住区から地域医療を担う北信総合病院及び飯山赤十字病院に午前中に到着できる便がある。診療を終え、午後の早い時間帯に帰宅できる便がある。	当該路線の沿線の居住区から飯山高校、下高井農林高校、中野立志館高校、中野西高校、飯山養護学校へ始業時間に間に合うよう登校できる便がある。下校時は、終業後及び課外活動終了後、帰宅できる便がある。	当該路線に近接した圏域内の主要な観光地へアクセスできる。観光客の移動にあわせ、円滑な乗継ぎができ、十分な滞在時間が確保できる。	・中野木島線（統合予定） ・野沢線（統合予定） ・合庁線 ・上林線 ・湯沢線	平日・土休日※とも （土休日は減便・運休を許容 ただし、別路線での補完や利用実態に応じた移動手段の確保について検討）	概ね 7 時～19 時 平日 （通学に関し、利用実態等に応じて登下校に必要な便を確保）	概ね 5～7 往復/日 平日 （通学に関し、利用実態等に応じて登下校に必要な便を確保）
				・木島平シャトル便 ・野沢温泉ライナー	上記路線を補完する位置づけとし、品質保証に必要な便を確保		
【D】準幹線				北信地域においては【D】準幹線の設定は見込まれないが、設定する場合には概ね【C】幹線と同等の水準とする。			
【E】支線	圏域内の各居住区を出発して直接もしくは【C】幹線への乗継ぎにより地域医療を担う北信総合病院及び飯山赤十字病院に午前中に到着できる便がある。診療を終え、午後の早い時間帯に帰宅できる便がある。	圏域内の各居住区を出発して直接もしくは【C】幹線への乗継ぎにより飯山高校、下高井農林高校、中野立志館高校、中野西高校、飯山養護学校へ始業時間に間に合うよう登校できる便がある。下校時は、終業後及び課外活動終了後、帰宅できる便がある。	圏域内の主要な観光地へアクセスできる。観光客の移動にあわせ、円滑な乗継ぎができ、十分な滞在時間が確保できる。（各市町村において振興に注力する観光地へのアクセスについては、【A】広域高速交通軸、【C】幹線からの乗継ぎ等の調整を行い、原則として【E】支線にて担うものとする。）	以下の水準を基本とし、利用実態等に応じて各市町村において設定することとする。			
				平日・土休日とも （土休日は減便・運休を許容）	概ね 7 時～19 時 平日 （【C】幹線乗継ぎの利便性を確保）	概ね 5～7 往復/日 平日 【C】幹線乗継ぎの利便性を確保）	

（※）土休日には年末年始、お盆期間を含む。以下同様。